

作成日： 令和3年4月1日

科目名		建築計画Ⅱ				
担当教員		熊谷貴子		実務授業の有無	○	
対象学科		建築士	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択		必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、 授業の進め方		非住宅建築物ごとの、種類・規模計画・動線計画・平面計画・断面計画・設備計画・関連用語などを学ぶ ・教科書でポイントチェック ・まとめ板書 ・評価テスト ・まとめ評価テスト				
学習目標 (到達目標)		2級建築士試験の学科＜計画＞に対応できる知識を習得する				
テキスト・教材・参 考図書・その他資料		○図説 やさしい建築計画（学芸出版） ○補足資料 各自で準備●教科書をチェックするマーカーペン●板書を記入するノート				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考		
1	小学校・中学校 幼稚園・保育所 評価テスト①			学校の運営方式、動線計画、教室計画、関連用語 幼稚園と保育所の違い、構成、幼児児に配慮した各部計画		
2	図書館 博物館 評価テスト②			図書館の構成、動線計画、閲覧形式、書架配置、用語 博物館の種類、構成、動線計画、巡回形式、照明計画、用語		
3	劇場・映画館 事務所 評価テスト③			劇場の構成、動線計画、舞台形式、客席計画 事務所のレントラブル比、コアプラン、事務室の計画、関連用語		
4	まとめ評価テスト1			学習達成度を確認する		
5	ホテル 飲食店・物品販売店 評価テスト④			宿泊施設の種類、構成、客室計画、関連用語 飲食店・物品販売店の構成と動線計画、寸法計画		
6	病院・診療所 高齢者施設 評価テスト⑤			病院の定義と構成・配置計画、診察室・病室の計画 高齢者施設の種類と特徴、各部計画		
7	駐車場・駐輪場 スポーツ施設・コミュニティ施設 評価テスト⑥			駐車場の種類と形式、駐車・駐輪に必要な寸法計画 スポーツ施設の計画寸法・コミュニティ施設の種類と構成		
8	まとめ評価テスト2			学習達成度を確認する		
9						
10						
評価方法・成績評価基準				履修上の注意		
評価テスト	まとめ評価テスト	取組姿勢		様々な建築物の計画を学び、身近な建築物の計画に興味を持って接していきましょう		
30 %	60 %	10 %	%			
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
実務経験教員の経歴						
設計業務、インテリアコーディネーターとして9年実務に携わる						